



点灯は ショーの幕開け

フリーペーパー
「灯台どうだい？」編集長

不動まゆうさん（東京都）



私は特に灯台のレンズが好きです。第1等レンズを有する犬吠埼灯台はたまらない存在。日中もいいですが、点灯している姿が一番好き。日没時間の少し前からスタンバイして、灯台の目覚め（点灯）を待つのがおすすめ。ロールカーテンが上がり、レンズが姿を現すとき、すてきなショーが始まるようにワクワクします。メタルハライド電球を使っているので点灯始めは緑色に見えます。これはほんの数分間。私はエメラルドタイムと呼んでいます。

犬吠埼灯台は日本を代表する灯台。レンガ造りの塔、その美しさ、第1等レンズ、霧笛舎、歴史。魅力は数えきれないほど。この魅力を世界中の方に一緒に広めていきましょう！

昨年までの海上保安庁勤務35年のうち灯台業務が主だったのは20年ほど。犬吠埼灯台などの大型沿岸灯台は重要なので、故障で点灯しないときは夜中でも修理に行きます。自然と気象には敏感になり台風などの際は緊張しました。北海道勤務時代の灯台は特に印象的。神威岬灯台（積丹郡積丹町）は岬の駐車場から断崖絶壁「龍の背」を左右に海を眺めながら約20分歩きます。日本屈指の絶景です。冬はスキーを履いて点検しました。知床岬灯台（斜里郡斜里町）は普段一般の人が入れない岬。灯台からは海峡を越え国後島がくっきり見えます。入り口扉にクマの爪痕がクッキリ残っていたときは怖かったです。灯台は皆さんの財産。これからも大事に見守ってください。



灯台を見守って

20年

元海上保安官

浦島弘巳さん（清川町）



現代の灯台守に聞く

灯台と私

かつての灯台守しながら、灯台の保存活用、魅力発信のために活躍する「灯台大好き」な皆さんに聞きました

7年前から犬吠埼灯台で参観者の受け付けをしています。登れる灯台は全国に16か所。中でも犬吠の参観者数は日本一。今年8月は大人だけでここ数年で最高の1万6千人が訪れました。皆さん明治7年の初点灯以来一度も建て替えられていないことに驚かれます。海外からだとか中国、韓国、台湾の方が多かな。「ずっと来たかったんです」と仰っていただけるとうれいします。国内外問わず遠方から来る人が大勢いる灯台があることを銚子の皆さんにちょっぴり自慢に思っています。私は夕日に照らされてピンク色になった灯台に緑色の灯火が灯る瞬間が一番好きです。でも実は角島灯台（山口県下関市）の総御影石造りの灯塔にも憧れます。



人気ナンバー1灯台 誇りに思っ

燈光会犬吠埼支所長

羽根田真弓さん（海鹿島町）

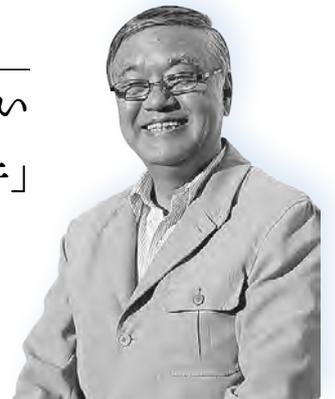


もう一度聞きたい

「犬吠の牛」

犬吠埼ブランドン会代表幹事

仲田博史さん（弥生町）



犬吠埼灯台の光と音が好きです。明治期から続く灯台野外劇場で主演の超イケメン「光る灯台」とシブイ助演の「音無しの霧笛」が連日演じる公演が評判です。昼は白亜の高塔、夜は四方に光芒の帯を引く灯台と、いずれも絶品。おまけに鈴を張ったような灯台の瞳（第1等フレネルレンズ）に3つも出会えるのですからたまりません。灯台、霧笛舎とも国の登録文化財ですが、いつかは重要文化財と噂される有望株とか。

灯台ジイを自称する私の願いは、レンガ造灯塔外壁の二重構造に見える化することと、かつて銚子の人々に「犬吠の牛が鳴いている」と親まれた霧笛の音をもう一度鳴らすこと。灯台前の園地に灯台女子オススメの「灯台キス」撮影ポイント設置などいいかも。